



2010年
3月号 VOL.108

狭山市文化団体連合会 ネットワークニュース

発行 狭山市文化団体連合会
事務支援 狭山市教育委員会・社会教育課
〒350-1380 狭山市入間川 1-23-5
TEL:04-2953-1111(代)
FAX:04-2954-8671

総力結集

成功裏に！

第10回「狭山市民芸術祭」を終えて

狭山市文化団体連合会 会長 片桐 伸夫

狭山市文化団体連合会(文団連)設立10周年記念として開催した、第10回狭山市民芸術祭は、2月23日(火)からの展示部門の発表に始まり、28日(日)の企画公演『さやま民話風土記』の上演で幕を閉じました。初日から大勢の市民が訪れ、全期間の来場者は延べ3000名を数えました。

展示部門では、昨年が会場の都合で出品できなかったこともあり、多くの、そして素晴らしい作品を提供することができました。さらに写真による文団連の「10年間のあゆみ」は、設立から今日までの素晴らしい実績と、携わった先輩達のご苦労がしのばれ、改めて感謝の思いでいっぱいでした。

小ホール公演「世代を超えて」では、文団連加盟の各団体の発表があり、来場者を楽しませてくれました。しかし、翌日に有料の企画公演があった関係で入場者が少なく、出演者に申しわけなく思っています。この件は長年の懸案となっていますが、今年も来年以降の課題として残りました。

特別企画公演『さやま民話風土記』は、狭山市在住の児童劇作家「さねとうあきら氏」の作・演出により上演いたしました。狭山の歴史を語りや唄、踊りなどで表現したもので、1,000名余の来場者に大きな感動を与えることができたと思います。また同時に明治34年～大正6年まで入間川と飯能を結んで走っていた、レールの上を馬車が走る「入間馬車鉄道」のジオラマ展、スライド原画展も、童絵作家・池原昭治氏作の「さやまの絵地図展示」とともに、皆さんに喜んでいただきました。

今回は、さねとうあきら氏をはじめ多くの方々にご指導をいただきました。また、狭山市長仲川幸成氏、共催としての狭山市民会館等々の皆様に、心よりお礼申し上げますとともに、今後ともよろしくご指導ご鞭撻をお願いいたします。

ありがとうございました。

